



施設への素朴な
ギモンにお答え
します。

ちょっとくわしく 施設ってどんなところ？

施設と言っても様々な施設がありますが、ペジューブル 弥富は『介護老人保健施設』にあたり、基本は次のステップ（在宅復帰や特別養護老人ホーム等）への中間施設になります。

医師、看護師、リハビリ専門職、介護士、管理栄養士等の多職種が連携して入所様のケアを行っています。



↑「お茶会風景」(施設スタッフT作)



家での生活が不安…
家族に迷惑かけたくない…
でも施設での生活も不安…

ペジューブル 弥富 での取り組み一例

Q. お年寄の気持ちが本当にわかるの？

A. スタッフも悩みながら、関わり方をスタッフ間で意見交換したりして、生活に慣れて頂けるよう取り組んでいます。若いスタッフと関わる事を楽しんでいる入所様もたくさんおられます。

Q. 生活の変化で心身の状態が悪化しないかな？

A. 自宅での生活に限界を感じ始めたら、専門家に委ねてみるのも良いと思います。生活リズムが規則正しくなる事や、栄養管理ができる事で改善される場合もあります。

Q. 入所後の居心地は？寂しくないかな？

A. 気の合う入所様同士が交流出来るよう座席を考慮したり、興味のある方にはフロア内の装飾作品作りをお手伝いして頂いたり、他にも様々なレクリエーション活動を行っています。ご家族と離れて寂しいかと思いますが、施設の生活を楽しんで頂けるよう取り組んでいます。



⇨「誕生日会風景」(施設スタッフT作)

大人も子どもも作って遊ぼう！ 家庭でできる

簡単♪レクリエーション

● ペットボトルのフタを使ったレク ●

その1 ペットボトルのフタの内側に色紙やシール等でペアになるように色を付け、表を向けて並べて、トランプの神経衰弱のように遊べます。

その2 ペットボトルのフタを積み上げていき、積み上げた数や高さを楽しみましょう。

その3 ペットボトルのフタを、足の指でつまんで移動させましょう(容器から容器に移す)。

★どれも1人で行えばリハビリに、複数人で行えば楽しいレクリエーションになります。

ペジューブル祭

ご協力ありがとうございました!

11月15日(土)に行われました、ペジューブル祭にご協力いただきまして、まことにありがとうございました。入所者様やご家族様の笑顔がたくさん見られ、無事に終えることができ、スタッフ一同大変嬉しく思います。佐屋高校和太鼓部の迫力ある演奏や、各マルシェの出店も好評でした。

来年への参考にさせていただきますのでご意見・ご感想等ございましたら、どうぞお気軽にお寄せください。



↑「お祭り風景」(施設スタッフT作)